

# 研究成果, 室蘭発世界へ

— 学術資源アーカイブによる教育・研究成果の発信 —

## 室蘭工業大学学術資源アーカイブ(仮称)とは？

大学や研究機関で生産された研究成果や教育資源を蓄積・保存し、学外に公開することを目的とした、インターネット上のデータベースです。一般的には機関リポジトリ(Institutional Repository)等と呼ばれ、全国・世界各地の大学で急速に広まっています。

このデータベースを構築して成果を公開することにより、下記の効果が期待できます。

**URL : <http://ir.lib.muroran-it.ac.jp/>**

### ・大学としての Accountability(説明責任)の履行

本学で生産された教育・研究の成果を恒久的に保存・公開することによって、社会に対する本学の活動内容の説明責任を果たすことができます。

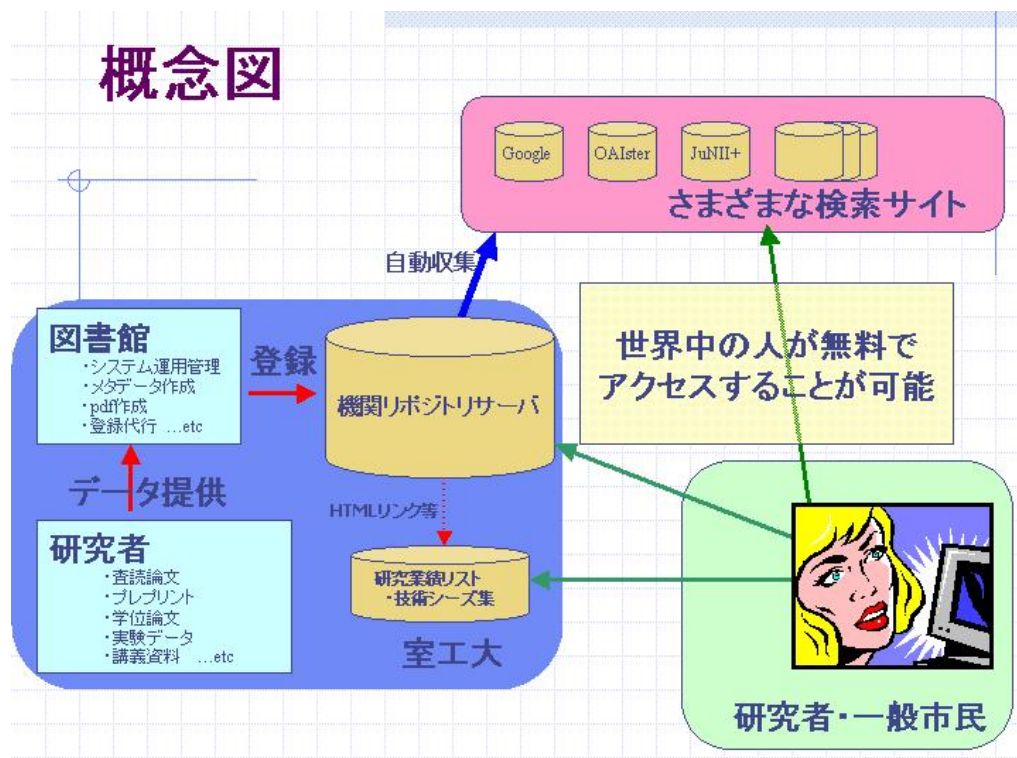
### ・研究成果の社会への還元

成果を広く一般に公開することによって、地域社会への貢献を果たすことや、地元企業との共同研究や産学連携を促進することが期待できます。

### ・研究成果の Visibility(可視性)の向上

論文全文を登録・公開することによって、有料電子ジャーナルを契約していない大学・企業等の研究者も論文が読めるようになり、より多くの研究者に成果を知ってもらうことができます。

## 概念図



## どのようなものを登録できるか？

まずは研究者が執筆した論文，学会発表資料を中心に登録を進めております。

将来的には講義資料や実験データ等，より広範な学術資源を登載・公開していく予定です。

## 研究成果を登録するためには

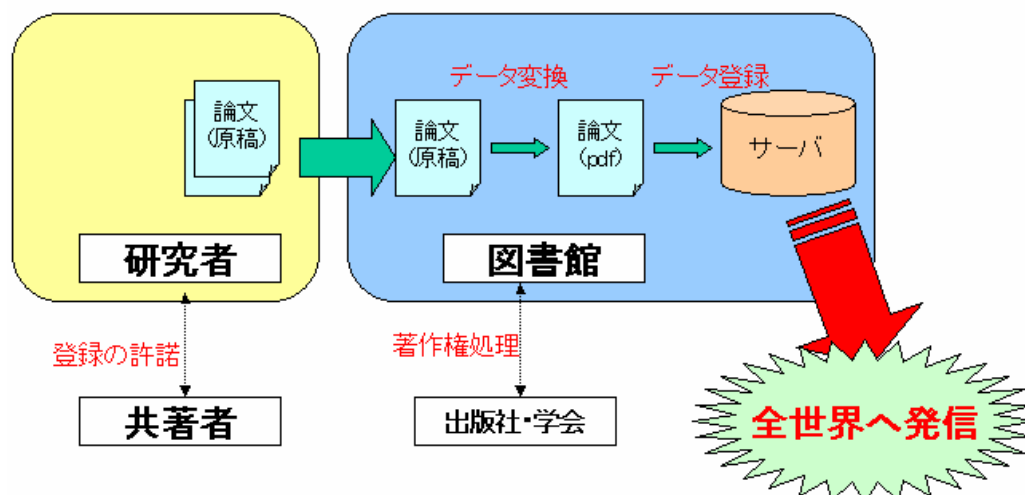
### 論文執筆者にさせていただく必要があるもの

- ・登録したい論文の共著者(全員)に，本アーカイブへの登録・公開の同意を得てください。
- ・論文本文のデータ(原稿ファイル)をお送りください。

※著作権者(出版社・学会等)によっては，機関リポジトリへの登録を著者最終稿(論文が Accept された段階の著者が作成した原稿)に限定しているケースがあります。

### ※以下は図書館で代行します

- ・著作権者(出版社等)との掲載許諾交渉
- ・原稿データの pdf 化
- ・データベースへの登録作業



## ご質問・ご意見をお待ちしています

ご不明な点やご意見等がございましたら，担当までお知らせください。

また，詳しい説明が必要な際には，研究室等に出向いての説明も随時行っております。

### 附属図書館(図書・学術情報室)

担当 学術情報係(高野)

(内)5191

E-mail: ir-admin@mmm.muroran-it.ac.jp